



リシャル・コラス氏

連合駿台会七月例会
「世界混沌の管理へ」

（株）元シヤネル日本法人代表取締役社長
 リシャル・コラス氏

連合駿台会九月例会を、令和七年九月十七日（水）十七時三十分より、ロイヤルパークホテル「有明の間」で、リシャル・コラス氏をゲストスピーカーとして開催しました。開会に先立ち、田村駿会長から次のような挨拶がありました（挨拶主旨）。

皆さんこんばんは！今年の夏は、猛暑日の新記録を出すくらいメチャクチャ暑い日の連続でしたが、今日、大勢の会員の皆さんがその暑さを乗り越えて元気に参加していただき、本当にありがとうございます。

さて先月八月四日、リクルートの高校三年生による「志願したい大学」関東エリア編で、明治大学は昨年に引き続き連続第一位となりました。進学先検討時のポイントを聞いたところ、①交通の便が良い、②学びたい興味ある

る学部や学科がある、③教育内容のレベル高い、がトップ3でしたが、私はその次に、柳谷理事長を中心とした理事会による経営の健全性、昨年のNHK朝ドラ『虎に翼』や、「山の上ホテル」取得などの話題性、それに会員の皆さんの社会での活躍を見て、卒業後の進路が明るい等があげられるものと私は思っておりますが、皆さんはいかがでしょう？

それからもう一つ、同じくリクルートの調査で、「知っている大学」ランキングというのがありまして、関東エリアでは、一位東京大学九七・五％、二位明治大学九七・〇％、そして同率二位でもう一校、皆さんどこだと思えますか？早稲田、慶應ではなく、青山学院大学です。どう考えてもお正月の箱根駅伝優勝、大学野球日本一になったことなど、スポーツで知名度が上がってきたせいで考えられます。ということは、スポーツの力は絶大なものがあります。

そこで、わが明治大学三大メジャースポーツ、まず東京六大学野球ですが、昨年の秋季リーグ戦、そして今年の春季リーグ戦、早稲田と同率一位でしたが、優勝決定戦で負けて二位。残念、この悔しさをバネに、力はあるのですから東京六大学優勝と言わず大学日本一を目指して、頑張っていたらいいと思います。次に、ラグビーですが、十四日（日）筑波大学との開幕戦でしたが、最後の最後、



連合駿台会報

No.375 令和7年11月15日発行
 発行・編集 連合駿台会
 発行人 広報委員長・齋藤柳光
 編集人 事務局・矢嶋まゆ子
 〒101-0052 千代田区神田小川町三十二
 明治大学「紫紺館」内
 電話（〇三）三二九六一四七四七
 印刷 有限会社 美創

ノーサイドの直前、逆転トライを決められて惜敗しました。強敵でライバルの、帝京大、早稲田戦がカギとなります。そして、今年のお正月、家でうろろうろ過ごされた方が多かったと思いますが、箱根駅伝です。十月十八日(土)に箱根駅伝予選会があります。創立一五〇周年記念事業の一環として、競争部の強化、紫紺の襷プロジェクトがスタートしています。今回その成果を求めるのはちよつと酷かもしれませんが、是非、シード権であります十位以内に入ることを、皆さんと一緒に応援したいと思います。

本日の講師はフランス生まれで、日本の「旭日重光章」を受章されたリシャル・コラスさんです。お手元のプロフィールが表裏の2ページにまたがっている方は、今まで初めての大変な方です。ご紹介は、事務局にまかせますが、アメリカの名女優オーディリーヘップバーンが愛したジバンシイ、そして、マリリンモンローが寝るときにネグリジェの代わりに身につけたというシャネルの5番のシャネル社社長を歴任された方で、今日は、大変お忙しい中、ご講演をお願い致しました。どうぞ最後までお楽しみいただきたいと思います。

* 当日の講演は、録音機材故障のため、録音ができませんでしたので、講演時のパワーポイントを掲載させていただきます。

明治大学連合駁台会
2025年9月17日

世界混沌の管理へ

Vers une gestion du chaos mondial

→ 新世界秩序へ?

Richard Collasse

グローバル化は終わり。。

新世界秩序への幕開け?

第二次大戦以降中立された西洋秩序に異議を整える

1 グローバル化は終わりか?

History Geography

"We are in a totally new era."
Francis Fukuyama

世界の不可逆的分裂

- 旧秩序の消失 (自由貿易も)
- 民主主義の衰退
世界でわずか29カ国のみが真の民主主義国である。トランプの米国はどうでしょうか?
- 新たなブロックの台頭
独裁制と民主独裁制
- 非同盟国の行方は?

Do you trust your government?

Democracies	Autocracies
47%	91% !!
41%	76%
35%	48%

Source: Eastern Global Trust Barometer 2022

民主主義の衰退

民主主義への組織的攻撃

自由貿易 → 貿易戦争

Etc. Etc. 暴力

独裁制と民主独裁制

DEMOCRATURE

DICTATURES

世界の大混乱!

第一の世界森林火災

いかにして平和を破壊するか

中国の大切な対外関係の主導権を検証している

「連合駿台会ホームページ」のご案内

これまで連合駿台会のホームページは、会の組織図や活動方針、例会等の紹介を通じて、連合駿台会の認知向上ならびに新入会員の勧誘を目的として活用してまいりました。近年は、会員各位からの「会員寄稿」にも注力し、併せて会員紹介ページを新設するなど、内容の充実を図っております。

このたび、広報委員会ではホームページの改訂作業を進めており、主な改訂点として「会員専用ページ」の新設を予定しております。本年度中の完成を目指しており、第1段階としては共通のIDおよびパスワードを付与する方式を想定しております。セキュリティ上の観点から、会員名簿の閲覧や例会・イベントへの出欠登録機能は設けませんが、過去の会報や、例会ならびに各種イベントの案内等を閲覧できるようになる予定です。

会員各位におかれましては、ぜひ一度ホームページをご覧くださいいただければ幸いに存じます。下記のQRコードを読み取っていただくことで、直接アクセスが可能です。また、「会員寄稿」も随時受け付けておりますので、皆様からのご投稿を心よりお待ちしております。

今後とも連合駿台会の活動にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



連合駿台会 ホームページ

日本の政治界の姿勢

現実逃避をする！



第二の世界森林火災

炎上する中東

中近東の大混乱！



- エシリア崩壊
- イスラエル攻撃 ハマス
- ヒズボラ
- 千人以上
- イランの政治的破綻
- サウジアラビアの変革
- イエメンフーシ派 人道危機 人口の半分

2023年10月7日のハマスによる卑劣な大虐殺

少なくとも1200人の死者



イスラエル首相ネタニヤフの徹底的強硬姿勢



パレスチナの代表は誰か？

権力の完全な空虚

Rima Hassan
LH (ラ・フランス・アンスミーズ、不届のフランス) の欧州議会議員

災い転じて福となすか？

イランとその狂信者たち (ハマス、ヒズボラ) への厳しい制裁は、ヨーロッパとアメリカにとって悪いことではない！

将来的には恐ろしい独裁制が一つ減ることになるのか？

ヨーロッパにおける政治的イスラム化の蔓延が権力を握る重大なリスク

ドイツ：移民人口の大変動・トルコ系300万、シリア系128万、アフガン系42万の増大。2025年のドイツ：難民275万人受け入れ (ウクライナ120万、シリア72万5千、アフガニスタン21万9千、イタリ13万9千8百50人)

イスラム教信者かつフランスの成人人口の10%を占めている。2023年の公式推定によると：フランスの宗教・無宗教53%、ローマカトリック25%、イスラム教10%、その他のキリスト教9%、仏教0.5%、ユダヤ教0.5%、反ユダヤ主義はフランスで非常に顕著であり、イスラエル・パレスチナ危機によって煽られている



中国は台湾を攻撃するか？

→2049年の人民共和国の記念日の前に？
→台湾・中国の接抗 どちらが合法か？
→太平洋へのアクセスのロック？
→台湾の経済的戦略的重要性？
→戦争のコスト？

状況を悪化させる？

中国は台湾を攻撃するか？

米国はしっかりと中国の戦略を研究し反応する



中国は台湾を攻撃するか？

中国またはイギリスの学者の考え方は：

What is the chance that China & Taiwan go to war in the next 10 years?

0% 25-50% 50% 100%

これから1.0年先までの中国と台湾が戦争するリスクは？

最悪のシナリオを予測して考える

中国が台湾を攻撃し、台湾との協定に従ってアメリカが沖縄の基地から反撃するという仮説を立ててみましょう。中国が報復し、沖縄のアメリカ軍基地を破壊しようとするのは論理的に思われます。

日本はどうすべきでしょうか？



QUIZZ TIME :

→中国は台湾を攻撃すると思っている方は？

手を挙げて下さい！

→絶対しないとと思っているかたは？

手を挙げて下さい！

第二次大戦終結80周年、中国北京

2025年9月3日



中国とアメリカの軍事力比較

軍事人員
中国：2,035,000人の軍人 (世界第1位)
アメリカ：1,328,000人の軍人 (世界第3位)
予備役
中国：510,000人の予備役
アメリカ：799,500人の予備役
軍事費
中国：625,000人
アメリカ：このカテゴリーのデータは利用不可

中国とアメリカの軍事力比較

国防予算

2025年公式予算：

- 中国：2,470億ドル (公式予算)、しかし実際の推定額は3,180億ドル (SPIRI) から4,710億ドルまで幅がある
- アメリカ：9,160億ドル

2012年、中国の国防支出はアメリカの6分の1でしたが、2024年にはその比率は3分の1に上昇しました。

中国とアメリカの軍事力比較

海軍力

主要な変化：

中国海軍は2014年頃にアメリカ海軍の戦艦艦隊を上回りました。現在、234隻の艦艇を保有し、アメリカ海軍の219隻。

攻撃能力：

アメリカの艦隊は2004年に中国の222隻のミサイル発射艦を保有していましたが、現在はわずか3隻程度です。現在の傾向が続けば、中国は2027年までにアメリカ海軍よりも多くの発射艦を保有することになります。

中国とアメリカの軍事力比較

空軍力

中国空軍 (と海軍航空隊) は世界第3位の航空戦力を形成し、3,150機以上の有人航空。

核兵器能力

- 中国：2025年に600機の核弾頭 (2019年から倍増し、2035年までに1,500機の核弾頭という予測)
- アメリカ：約5,400機の核弾頭 (成熟した核兵器庫)

ロシアの熊への恐怖
NATOへの新規加盟

ロシアの侵攻により、
・フィンランドは2023年4月4日、NATO創設74周年記念日に加盟した。
・スウェーデンは2024年3月7日に北大西洋条約への加盟文書を出し、
NATOの第32番目の加盟国となった。

QUIZZ TIME :

-> ロシアはウクライナを占領した後に止まる(もしがウクライナを奪うことに成功すれば)と思うかたは
手を挙げて下さい!
-> ロシアが続いて隣国(ポーランド、フィンランド、ノルウェー、エストニア、ラトビア、リトアニア)を攻撃するだろうと思う方は
手を挙げて下さい!



残念ながら... *The End*

ではない。。



ウクライナ・ロシア戦争

開始日:2022年2月24日

暫定的な被害状況

ウクライナ軍事損失: 戦死者46,000人以上、負傷者380,000人以上
ロシア軍事損失: 戦死者220,000~250,000人、総損失950,000人以上
ロシアは2025年の夏に犠牲者100万人という節目を越えた
ウクライナ民間人犠牲者: 死者13,883人以上、負傷者35,548人以上



北朝鮮兵士がウクライナ前線に。戦争は既に世界規模だ!

"Personne ne penserait qu'ils vont en Russie pour mourir, mais je pense qu'ils seront envoyés dans les endroits les plus dangereux et seront soûverment tués."
CHOI JUNG-HOON

誰も彼らがロシアで死ぬために行くとは思わなかった。私は彼らが本物の戦場になると思う。なぜなら彼らは最も危険な場所に送られ、確実に殺されるからだ。
崔正勳 元大尉、北朝鮮軍から脱走

全く無意味な会談の茶番劇



新しい冷戦時代 それとも 不自然な同盟?



NATOなきヨーロッパ?
ロシアはシステミックリスク?

ヨーロッパは再軍備が進行中

NATO新目標: 2035年までにGDPの5%

トップパフォーマー:

- ポーランド: GDP の 4.12% (340億ユーロ)、2025年に4.7%達成計画
- エストニア: GDPの 3.3%
- ラトビア: GDPの 3.3%
- リトアニア: GDPの 3.1%

ヨーロッパは再軍備が進行中
主要ヨーロッパ諸国

- ドイツ: 2024年に906億ユーロ (GDPの2.12%)
防衛とインフラのための目標→5000億ユーロ
- フランス: 2024年に596億ユーロ (GDPの2.06%)
- マクロン大統領はフランスの防衛支出をGDPの3.5%に増加させる意向
- イタリア: 約330億ユーロ (GDPの1.5%)
(日本: 2025年にGDP 1.8%、米軍:967億\$ GDP 3.1%)

敵対国との比較:
ロシア: GDPの約9%を支出 (2023年の6%から増加)
中国: 2025年の防衛予算を2200億ユーロに7.2%増加すると発表

QUIZZ TIME :

-> マクロン大統領が最近行ったように、パレスチナ承認の時期が来たと思うの方は?

手を挙げて下さい!

-> それとも逆に火に油を注ぐだけなのか?

手を挙げて下さい!

第三の世界森林火災

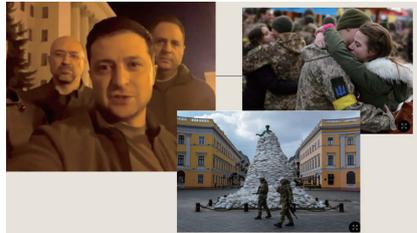
第三次世界大戦の可能性?

ヨーロッパの玄関口で起こった、不可能だと思われていた戦争



30年前に考えられなかった事が起こる

世界経済を平和化した冷戦後平和を築き、新しいルールを作った権力の構造が変化してきた



【講師略歴】 リシャルル コラス (小良須リシャルル) 氏

一九五三年七月八日生まれ、フランス・オード地方出身
一九七五年、パリ大学東洋語学部卒業
一九九五年、ハーバード大学

Advanced Senior Management Program 参加

《職歴》

大学卒業後、一九七五年より二年間、在日フランス大使館儀典課に勤務

一九七七年、日本のオーディオメーカー・AKAIのフランスの代理店勤務を経て、一九七九年よりジバンスイに入社

一九八一年、ジバンスイの日本法人会社設立に参加し、四年間代表取締役を務める

一九八五年、シャネル(株)に香水・化粧品本部部長として入社

一九九三より二年間、香港のシャネルリミティッドにおいてマネージングダイレクターを務めた後、一九九五年八月シャネル(株)代表取締役社長に就任

二〇〇四年より、シャネルとフランス人シエフ・アラン・デュカス氏とのジョイントベンチャーであるシャネル銀座ビル十階のレストラン「ベージュアラン・デュカス東京」(C&D(株))の代表取締役社長兼務

二〇〇八年十二月より、シャネルSARL(スイス)グローバル・トラベル・リテール・ヘッドに就任、シャネル合同会社社長も兼務、シャネルLtd(ロンドン)ボイドメンバー

二〇一三年十一月三十一日付でシャネルを退職

二〇一四年四月よりイオングループ社外取締役&監査委員会員

二〇一四年四月よりアラブ首長国連邦のアブダビー国富ファンドにある会社の上級顧問

《その他の活動》

一九八四～八五年 コルベール委員会ジャパンを創設、初代チェアマンに就任

一九九六～九八年 対外貿易顧問会長に就任

一九九九年一月 国家功労勲章シュバリエを受章、フランス商工会議所会頭に就任

二〇〇一年十一月 パリにおいて、UCCIFE海外フランス商工会議所連合の副理事に選出される

二〇〇二年一月 欧州ビジネス協会(EBBC)会長就任

二〇〇二年七月 ユーロ・ジャパン・ビジネス・ダイローグ・ラウンドテーブル(EUJBDRT)、ワーキンググループ(貿易&投資部門) 共同議長就任

二〇〇四年十一月 小泉首相より、対日投資会議専門部会のメンバーに任命される

二〇〇五年五月 中央区政策調査会副座長

二〇〇五年十二月 欧州ビジネス協会「在日欧州(連合)商工会議所」会長に再選

二〇〇六年五月 レジオン・ドヌール勲章シュバリエを受章

二〇〇六年十一月 初の小説「遙かなる航跡」を出版

二〇〇七年五月 「遙かなる航跡」のフランス語版、仏題「La Trace」をフランスにて出版

二〇〇七年九月 フランスで活躍する中国人作家、シャロン・サ氏と「午前4時、東京で会いますか？」を共著

二〇〇八年十一月 日本政府より旭日重光章受章

二〇一〇年五月 フランスにて出版した「SAYA」フランスにて「みんなのための文化図書館賞」を受賞

二〇一一年九月 「紗綾」(SAYA) 日本語版出版

二〇一一年十一月 短編小説「旅人は死なない」出版

二〇一二年三月 「L'OCEAN DANS LA RIZIERE EANDANS LA RIZIERE」フランスにて出版

二〇一三年六月 文化庁より、文化長官表彰(文化発信部門)を受ける。

二〇一三年九月 「波 蒼佑、17歳の日のからの物語」にて、国際アービック協会より第六回赤いバラ大賞受賞

二〇一四年三月 国家功労勲章オフィシエを受章

二〇一五年 コルベール委員会ジャパン・チェアマンに就任

二〇一五年五月 「SEPPUKU」フランスにて出版

二〇一七年十月 「Le Pavillon de Thé」フランスにて出版

二〇一〇年三月 「茶室」日本にて出版

二〇一一年十一月 「Le Dictionnaire amoureux du Japon」フランスにて出版

二〇一三年一月 フランス政府から大阪万博フランスパビリオンボードメンバーの上級行政官に任命

二〇一三年一月 東京都より東京観光大使に任命

二〇一三年十月 「Le Dictionnaire amoureux du Japon illustre」フランスにて出版

二〇一五年四月 「Errances dans le Japon mystique (神秘的な日本での彷徨)」を出版

◆新入会員ご紹介

前回までの理事会で承認され、入会された方をご紹介します。
(敬称略・到着順)



椿 宜和
昭和六十三年・政経学部卒
株KADOKAWA
エグゼクティブプロデューサー
東京都渋谷区在住



大石 容紫子
昭和六十二年・経営学部卒
株オキソ 代表取締役社長
静岡県磐田市在住



荒井 幸雄
昭和六十年・経営学部卒
株プランビスタホテル&リゾート
代表取締役社長
埼玉県越谷市在住

◆訃報

当会の名誉会員で、第八十一代内閣総理大臣を務められた村山富市氏が、歴代総理大臣では、二番目の長寿(一〇一歳二二八日)を全うされて、十月十七日に逝去されました。ご冥福を心よりお祈り申しあげます。

◆明大ニュース

●福井で全国校友大会

明治大学校友会は九月二十七日・二十八日の二日間、「第六十一回全国校友福井大会」を開催した。全国校友大会は全国の校友が一堂に会する場で、今回は創立者の一人・矢代操の出身地である福井県での開催となった。全国の支部から五百人を超える校友が集い、二十七日にザ・グランニューアールズフクイで前夜祭、二十八日にフェニックス・プラザ(いづれも福井市)で記念式典が行われた。

式典は、黒川寿一福井県支部副支部長による開会宣言と、稲木義幸大会実行委員長のあいさつで開幕。北野大校友会長は「北陸新幹線の延伸に合わせて開催が二年間延期された。長い準備期間で大変なご苦労があったと思う」と福井県支部の尽力をねぎらい「校友会の目的は母校の支援と校友同士の親睦。来年の徳島大会でもまた元気な姿を見せてほしい」と語りかけた。

続く祝辞で柳谷孝理事長は、前日の校友会役員らとの懇談会で「学校法人明治大学の現状と展望」と題して講演したこと、本年度中に創立一五〇周年記念事業の実行委員会が始動することに触れ「明治大学が世界に開かれた大学として輝き続けるよう、校友の皆さまと共に、前へと歩みを進めていきたい」と呼

びかけた。上野正雄学長は「福井・鯖江をはじめ各地域と、学生派遣プログラム等の地域連携活動を通じて、長年にわたり絆を育んできた」と述べ「多様性に富んだキャンパスの実現のため、福井県や全国各地から、より多くの学生を迎え入れたい」と期待を寄せた。その後、来賓の杉本達治福井県知事、西行茂福井市長、佐々木勝久鯖江市長、山本早苗連合父母会長から祝辞があり、北野会長と柳谷理事長による万歳三唱、富田行雄福井支部副支部長のあいさつで閉会となった。

式典後は、福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別館長の小野正敏氏(一九七〇年文学部卒)が「タイムカプセル一乗谷」発掘された風景と住民たち」と題して記念講演を実施。翌日のツアー先の一つでもある同遺跡について、研究者の視点から解説した。

懇親会では、映画化もされた福井商業高校チャリダー部のOGにより結成されたGrace JETSや勝山左義長ばやし保存会の演目が披露され、締めくくりに体育会応援団の指揮で全員が肩を組み校歌を斉唱。盛況のうちには幕を閉じた。

●二〇二五年度秋季卒業式・秋季入学式挙行
明治大学の二〇二五年度「秋季卒業式」と「秋季入学式」が九月十九日、駿河台キャンパス・アカデミーホールで挙行された。

卒業生三百三十四人の門出を祝う「秋季卒業式」には上野正雄学長、柳谷孝理理事長をはじめ、北野大校友会長、各学部長らが出席し、卒業生三百三十四人（学部二百四十八人、大学院・専門職大学院八十六人）の門出を祝した。

学部を代表して農学部の高見千尋さん、大学院を代表して専門職大学院ガバナンス研究科のレイエスパトリシアブランコさんに学位記が授与された。また「日本・ウクライナ大学パスウェイズプログラム」を通じて入学したウクライナ人学生五人が卒業を迎え、代表して国際日本学部のヴォズニアック・タチアナさんが学位記を受け取った。

告辞で上野学長は「卒業は過去の努力の証しであり、未来への約束でもある。困難に直面したときは、ここで出会った仲間や学びの時間を思い出し、自らの信じる道を勇気をもって歩んでほしい」と語りかけた。

またウクライナ人学生に向けて「皆さんの母国は今なお大変厳しい状況にある。家族や友人の安否を案じながら、異国の地で生活を整え、言葉や文化の壁を乗り越え学び、本日この晴れの舞台に立った。その努力と精神力に対して、心の底から快哉を叫びたい」と敬意を表した。

柳谷理事長は祝辞で「世界で起きているさまざまな課題に当事者意識を持ち、今後社会

はどうあるべきか、その実現のために自身は何をすべきかを考えてほしい。そして、皆さん一人一人が、国や人種の違いを超えて協調し、人類と地球環境が調和した未来の創造に貢献することを願っている」と卒業生らを激励した。

卒業式後、上野学長からウクライナ人学生五人へ記念品が贈られた。上野学長は五人に向けて「明治大学は皆さんの母校。これから明治大学を思い出してほしい。そして、これから皆さんとつながっていききたい」とメッセージを送った。

●明大史上二人目の高等裁判所長官

内閣は七月二十九日の閣議で、東京高裁判所総括判事の永渕健一氏（一九八六年法学部卒）を高等裁判所長官に任命することを決定し、最高裁判所は九月八日に永渕氏を仙台高等裁判所長官に充てる人事を発令した。

明治大学出身者の高等裁判所長官就任は、一九八七年に女性初の高等裁判所長官となった野田愛子氏（一九四七年法学部卒）以来、二人目となる。本学の法曹人材養成の歩みに、新たな歴史が刻まれた。

本学では二〇〇四年に開設した法務研究科（法科大学院）での専門教育や、学部生を対象とした司法試験予備試験対策など、多様な取り組みを進めてきた。今後もこうした取り

組みを一層充実させ、社会に貢献する法曹人材の養成に注力していく。

●国家試験指導センター行政研究所

国家公務員総合職試験合格者を表彰

国家試験指導センター行政研究所は十月十日、二〇二五年度国家公務員総合職試験に最終合格した同研究所所属学生の表彰式を、駿河台キャンパス・岸本辰雄ホールで執り行った。

あいさつに立った西川伸一所長（政治経済学部教授）は、昨年度秋と今年度春を合わせた本学全体の最終合格者が四十七人、そのうち二十人が行政研究所所属の学生であったことを報告。政治家・故藤田正晴氏の官僚に對する訓示「後藤田五訓」を引用し、「『悪い、本当の事実を報告せよ』。この勇気と信念を胸に、公務員の道を歩んでほしい」と合格者を激励した。

続く祝辞で上野正雄学長は建学の精神に触れ、「権利自由とは、他者の自由を尊重すること。独立自治とは、誇りを持って自らを律すること。このような精神を持つ大学の卒業生として、たゆまぬ努力を続けてほしい」とエールを送った。

合格者を代表して答辞に立った伊藤美緒さん（法4）は、行政研究所をはじめ支援を受けた関係者への感謝を述べた上で「試験の合

格がゴールではない。変わりゆく不確かな時代に、この国を『前へ』進めることは簡単ではないが、『個』を育んだ明大生だからこそできることがある」と決意を語った。

●村山富市顧問が逝去

学校法人明治大学顧問で元内閣総理大臣の村山富市氏（一九四六年専門部政治経済科卒）が、十月十七日に逝去された。一〇一歳だった。村山氏は本学卒業後、一九七二年の衆議院議員総選挙に立候補し、トップで初当選。九四年に内閣総理大臣に就任し、在任期間中は阪神・淡路大震災や地下鉄サリン事件など、国家の危機管理に関わる大規模災害・事件の対応に当たった。九六年から本法人顧問、二〇〇三年から二三年まで校友会名誉会長を務めた。また、一九九四年に明治大学名誉博士の学位が贈呈されている。

●村山富市先生の訃報に接して

校友会会長 北野大
突然の訃報に接し、謹んでお悔やみ申し上げます。

村山先輩は、政治家として日本の舵取りを担われた偉大な方でありながら、「トンちゃん」の愛称で親しまれ、国民からも愛された人間味あふれる存在でした。政界引退後は、全国校友大会等の校友会活動にも積極的に参加いただき、その温かなお人柄で全国各地の

校友と気さくに親交を深められました。また、昨年に村山先輩の百寿のお祝いのためにご自宅へ伺った際には、とてもお元氣な姿でお迎えていただき、我々後輩を激励してくださいました。昨日のことに思い出されます。もう、直接ご指導賜うことはかないませんが、これからも天国から校友会をお見守りくださるようお願い申し上げます。

●総合数理学部

宮下芳明研究室がアサヒグループ

ジャパンと共同研究成果を発表

総合数理学部・宮下芳明研究室は九月十八日、中野キャンパスでアサヒグループジャパンとの共同研究「味覚のデジタル化プロジェクト」の成果を発表した。発表会にはテレビ局・新聞社などマスコミ七社が取材に訪れた。この共同研究は、味覚を視聴覚と同じ「メディア」と捉え、映像や音楽と同じように自由に記録・表現する「味覚メディア」を研究する宮下研究室と、アサヒグループジャパンで新規事業の創出を担うFCI部が二〇二四年十月から行ってきたもの。今回発表したのは「栄養素・ゾルフードプリンタ」と「香料調合デバイス」。

▼栄養素・ゾルフードプリンタ

味と栄養を自由に再現

粉末調味料と液体香料を調合し、プリンタ

のように味と風味を再現する。発表会では「動物性原料不使用で50kcal以下の豚骨風ラーメン」「脂質・糖類ゼロで20kcal以下のカスタードクリーム風スイーツ」が提供され、記者からは「本当に豚骨ラーメンのよう」「まさにカスタードの味と風味」と会場にどよめき起きた。また、スマートフォンアプリで食事の写真から不足栄養素を推定し、必要な栄養素を添加する機能もある。

▼香料調合デバイス

香りを自在にデザイン

香料を調合し、1那由他（10の60乗）通りの香りを表現できる。発表会では標準的なコーヒの香りを最高級品種「ゲイシャ」の香りに変え、試飲した記者は「まさにゲイシャの香り」と驚きを隠せない様子だった。作成したレシピは二次元コードとして保存・共有でき、専門家が作ったコーヒや稀少な品種の味わいをどこでも楽しめる。

これらのデバイスは、個々人に合わせて味や香りを変化させたり、一口ごとに異なる体験を提供したりできる。また、アレルギーや食事制限がある人も、自由に食体験を楽しめる。

食体験を音楽や映像のように、どこでも誰でも楽しめるようになるのが味覚メディア。宮下研究室ではこれまで「味わうテレビTTV」や、その発展形「PTTVX」などを

開発し、今回の基盤技術につなげてきた。学生と共に生み出す自由な発想が、企業の知見との相乗効果を発揮し、「新しい食体験」の提案へと結実した。同研究室では味覚メディアに限らず、学生の独創的なアイデアを基にさまざまな研究が進められており、今後も新たなメディアの在り方を提案する研究成果が期待される。

●理工学部

星の死に際「起る」「破壊的核燃焼」解明

——東大・京大との共同研究で

理工学部物理学の佐藤寿紀専任講師と佐藤寿紀研究室（宇宙物理実験研究室）の久保池結さん（理工学研究科物理学専攻博士前期課程1年）は、東京大学大学院理学系研究科、京都大学大学院理学研究科、同大学基礎物理学研究所らとの共同研究で、太陽の八倍以上の質量を持つ大質量星が「死に際」に起こす激しい天体現象を世界で初めて明らかにした。

大質量星の寿命は数百万年から数千万年程度とされるが、その最期の数カ月から数時間の間に、恒星内部は劇的な進化を遂げることが知られている。しかし、進化の最終段階における恒星内部は天文学における未観測領域であり、その観測的検証が難しかった。

研究グループは、大質量星の最期に起こる超新星爆発から三百年以上が経過した「超新

星残骸」に着目。超新星残骸「カシオペア座A」をX線で観測し、元素の分布を詳しく解析した。近年の理論研究で、超新星爆発直前の星の内部では、激しい核燃焼の対流が生じることで、元素が層のように分布する「玉ねぎ構造」が壊れ、元素の不均一な混合が広がると予想されていたが、今回の観測でその証拠を初めて発見した。

今回の発見は、宇宙物理学の超難問として、世界各国のスーパーコンピュータを用いて進められている超新星爆発のメカニズム解明において、重要なピースとなる可能性がある。この研究成果は、九月二日に国際学術誌『The Astrophysical Journal』に掲載された。

●OB社長

▽沖繩テレビ放送(株)我那覇健氏（一九八六年法学部卒・六十二歳）
▽(株)沖繩タイムス社瑞慶山秀彦氏（一九八五年法学部卒・六十三歳）

●硬式野球部

プロ野球ドラフト会議 小島大河副将・大川慈英投手・毛利海大投手に指名
——複数の一巡目指名は十年ぶり

プロ野球ドラフト会議が十月二十三日に行われ、体育会硬式野球部の小島大河副将（政経4）が埼玉西武ライオンズから一巡目、大

川慈英投手（国日4）が北海道日本ハムファイターズから一巡目、毛利海大投手（情コミ4）が千葉ロッテマリーンズから二巡目で指名を受けた。本学からの指名は史上最長を更新する十六年連続。複数選手の一巡目指名は十年ぶり。

駿河台キャンパス・リバティタワー二十三階の岸本辰雄ホールでは山本雄一郎部長（商学部教授）、戸塚俊美監督ら部関係者と四年生部員、詰めかけた多数の報道関係者と中継を見守り、指名直後には記者会見が行われた。リバティタワー一階のパブリックビューイング会場でも、学生・教職員ら約百五十人が集まり、指名の瞬間には歓声が上がった。

★毛利海大投手のコメント

自分の持ち味である球のキレを生かし、一年目から即戦力として戦えるよう努力を続けたい。将来は日本を背負えるような投手に成長していきたい。

★大川慈英投手のコメント

一巡目指名に驚きとうれしさで胸がいっぱい。刺さるストレートを武器にチームの勝利に貢献し、ファンの皆さんに愛される投手を目指したい。

★小島大河副将のコメント

一位という評価をいただき、とてもうれしい。一年目から試合に出て、勝負強いバッティングを武器に、新人王を目指したい。

◆駿台トピックス

●秋の親睦バス旅行を六年ぶりに催行

十月十一日、会員の親睦の一環として総務・事業委員会が企画・運営するバスツアーが、コロナ禍ですつと中止されていましたが、六年ぶりに開催されました。三連休の初日だったため、行先は近場の茨城県「JAXA・地図と測量の博物館見学&料亭会席を楽しむ」。

あいにく出発時から小雨模様でしたが、会員およびご家族・ご友人を含む二十五名が参加して、和気藹々とした雰囲気のもと、貸し切りバスで紺館前を出発しました。

午前中はつくば市にある「JAXA宇宙筑波センター」、日本の宇宙航空開発施設の一



部展示した「スペースドーム」を、館の説明員のご案内のもと見学しました。国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の実物モデルや、宇宙ステーション補給機「こうのとり」の試験モデルを中心に、国際宇宙ステーション計画や宇宙環境利用についてご紹介いただきました。昼食は、土浦にある名割烹「よし町」で、ゆっくりと会席料理と美味しいお酒を堪能しながら、会話も弾みました。

午後は、国土地理院の「地図と測量の科学館」を見学、地図や測量に関する歴史、原理や仕組み、新しい技術などの展示を観察して、私たちの生活に欠かせない地図や測量の役割を楽しみながら体感できました。帰り道もお酒を片手にカラオケ大会で盛り上がるなか、あつという間に帰京、充実した楽しい一日となりました。

●ラグビー明慶戦観戦に三十三人が参加

十一月二日、対抗戦初戦こそ筑波大学に敗れたものの、今年こそ対抗戦および大学日本一をねらうラグビー部の対慶戦を観戦。試合は一〇〇回目の明慶戦にふさわしい熱戦となり、前半は先制して19対5とリードするものの、後半は慶應が追い上げ、一時はリードも許しましたが、24対22で逆転してロスタイム勝負になりました。スコアの勘違い(?)からか、慶應がビハインドの状態を外に蹴り



出しノーサイド、観ている私たちにも訳のわからない状態での勝利でした。

試合後試合終了後は、昨年につき、近くの「三喜園」にて懇親会を開催しました。ラグビー担当のラグビー部OB・山口大介会員(平成十二年・政経卒)に代わり、同年度の主将・斉藤祐也氏に試合観戦から引き続きご参加いただき、当日の試合および今後の展望、さらに会員からの質問などにもお応えいただき、美酒に酔いしれ、盛り上がった楽しい会になりました。



経済、法曹、文化など各界でご活躍の明治大学OB・OG諸氏よ！ 来たれ！「連合駿台会へ！」

「連合駿台会」は、1953年に設立された「茗水クラブ」と、1964年に設立された「明友クラブ」が2002年に統合して設立された歴史と伝統のあるOB・OGの組織です。

9月17日、ロイヤルパークホテルにて、9月例会が開催されました。

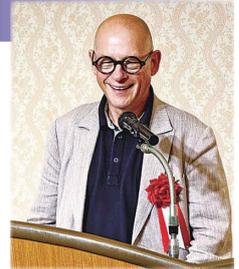
第1部は元チャンネル日本法人代表取締役社長のリチャール・コラス氏による「世界的混沌の管理」というテーマの講演で「いま世界では民主主義が衰退し新世界秩序の幕開けが来ている」として、さまざまなデータを基に日本を取り巻く国際環境の変化や、それに対する日本人の危機感の欠如について示され

「日本も最悪のシナリオを予測した対応が必要になっていく」という非常に示唆に富むお話でした。

また、第2部の懇親会は柳孝孝理事長によるごあいさつと乾杯で幕を開け、120人超（新会員4人）の参加者で大いに交流を深めました。

連合駿台会は、話題の講師による講演が人気です。ぜひ、楽しい例会に参加しませんか。

各界で活躍されておられる明治大学校友会のご入会を歓迎いたします



リチャール・コラス氏

資料のご請求はこちらまで

連合駿台会事務局

TEL : 03-3296-4747 FAX : 03-3296-4748 HP : <https://www.rengosundaikai.jp>
Email : rengosundaikai@silk.ocn.ne.jp

★明治大学広報(11月1日号)に掲載された大学への支援広告。今後も2ヵ月に1回掲載していく予定です。

◆九月例会出席者

青木俊雄、浅井宏、朝田英太郎、安達明正、阿部倫明、有賀隆治、池田一義、石川均、石田宗樹、石松喜典、伊東正博、同ご同伴、乾和行、今村健、宇川一夫、潮田伊佐夫、浦川竜哉、榎本知佐、大野雅生、大野正美、大原幸男、大前実之、大村託現、岡田誠司、鬼塚和也、尾上哲也、小山哲郎、片倉正美、金井健、金山貴博、金子圭太、狩野省市、河村博、神林光、清野明男、杳掛英二、栗田大輔、栗林伸治、小濱雅悦、小松健、小山修、小山有彦、根田吉雄、齋藤柳光、酒井喜壽、坂田英夫、佐藤仁、佐藤陽子、佐野公哉、柴田清之、杉浦伸二、鈴木一巳、鈴木隆志、関口勝裕、瀬戸正道、相臺志治、高岡香、高澤徹、田代恭一（代理）、田中彰一、田中等、谷原誠、田村駿、樽見俊之、当山明彦、富水流孝二、永井伸彦、長岡利行、中川敏洋、長瀬琢磨、西澤豊、野儀健太郎、野口一哉、野田康平、萩原裕次、橋本元、畠中君代、塙英幸、馬場範夫、林威樹、原宏、平田桂子、平田静子、深代尚夫、同ご同伴、福見勉、同ご同伴、藤代耕一、同ご同伴、古本英樹、真家裕介、牧野泰、増本岳、宮澤一洋、宮下隆、村岡健、村山友彦、室井恵明、本橋尚樹、森一朗、安田信幸、柳谷孝、山口大介、山口政廣、山口又宏、山田晃久、山田憲典、山田朝彦、吉田

菊次郎、吉田光一郎、渡邊建三、渡邊容子

【編集後記】

猛暑が終わり、やっと過ごしやすい秋が来るかと思えば一瞬で冬が来てしまいました。今年を振り返ると1970年（昭和45年）以来55年ぶりとなる大阪万博が2025年4月13日から10月13日までの184日間で開催されました。開幕当初は来場者が少ない印象でしたが、ミヤクミヤクのキャラクターの大ヒット？ とともに徐々に盛り上がりを見せ、8月お盆休みの一日の来場者が14〜15万人という大盛況のなか、私も家族と訪問しました。万博協会は「並ばない万博」を掲げていたはずですが、まずアプリからのチケット予約で苦戦、パビリオンの抽選には何度も落ち、入場してからも各所で長蛇の列、猛暑の中休憩すらままならず大変な思いをしました。でも一番行きたかったバンタイのガンダムパビリオンへの入場が叶い、他に並んで入れるパビリオンを探しては入場し、気がつけば娘と私は閉園間際まで滞在し大満足な一日となりました。閉会直前には連日20万人を超える来場で話題となりましたが目標の2820万人には到達できず、最終2558万人の来場で惜しまれつつ閉幕しました。

そして、その閉幕から1週間後の10月21日の臨時国会における首相指名選挙では、日本維新の会との連立政権を樹立した自民党の高市早苗氏が衆議院と参議院の両院で第104代内閣総理大臣に指名され日本初の女性総理大臣として新内閣が発足しました。所信表明では、強い経済の構築を最優先としガソリン税の暫定税率の廃止や、いわゆる年取103万円の壁を160万円にするなどの物価高騰対策に取り組むこと、また人口減少による子供・子育て政策を含む人口減少対策や、外国人材やインパウンドによる外国人対策、土地取得等のルールの在り方についても触れていました。政権発足直後の内閣支持率は82%と高く歴代2位だそうです。このまま高い支持率を維持できるか、これからの高市内閣の舵取りに注目ですね。

（根田吉雄）